

## 第65回全国高等学校PTA連合会大会岩手大会報告

H27.09.10

テーマ「未来圏からの風をつかめ！～新時代を担う君たちと共に～」宮澤賢治の詩より

震災後、震災地での初めての全国大会、防災・復興の力にもなると岩手県連が3年前から準備してきた。全国から1万人の保護者、学校関係者が集まり、雄大な岩手山を背景に、岩手産業文化センター(メイン会場)、盛岡市アイスアリーナ(サブ会場)を全体会場に、講演、分科会、研究発表と充実した内容で開催された。

本校からもPTA総務役員3名、教頭1名で参加し、岩手の自然、文化とともに、全国で奮闘されている各校のPTAの活動に感化されてきた。

閉会式では、私たちも次期開催県のメンバーとして参加し、幕張メッセ会場を予定している千葉大会をPRしてきた。

1 期 日 平成27年8月19日(水)～21日(金)

2 参加者 PTA総務役員3名 教頭1名

3 行 程

4 報 告

1日目 19日(水)移動 視察 田沢湖、ものづくり記念館

20日(木)アトラクション・開会式、基調講演、分科会

21日(金)アトラクション・記念講演・閉会式 中尊寺金色堂見学



東北新幹線 2時間25分の旅



水深430mの田沢湖



悲哀の伝説 たつこ姫

2日目

### ■アトラクション



県立北上翔南高校の鬼剣舞部



県立花巻北高校応援団



第2分科会 進路指導

県外の大会で楽しみなのは、何といても地元高校生の姿である。今回は、郷土芸能を中心に伝統的な演舞を披露していただき、改めて感動し、励まされた。

メイン会場 大沼様 サブ会場 岩崎様、小柳様、藤土

■開会式 文部科学省大臣 下村博文氏挨拶 3年連続(山口大会、福井大会、岩手大会)

■基調講演 「夢高くして足地にあり The sky is the limit」

(旺文社 赤尾社長の言葉)

芝浦工業大学学長 村上雅人氏



高校3年生で1年間 AFS 交換でアメリカへ留学し、その時の体験が一生を左右した。体験と多様性、世界を感じた。一生の友人もできた。その後、超電導の研究で世界の権威となる。テーマの空は限界が直訳、しかし、その空は無限に宇宙につながっているという意味。空は夢につながる。基礎をしっかり身に付けて夢の実現に向けて高校生たちも頑張るって欲しい、と村上氏の流暢な英語と力強い言葉が印象的だった。

## ■分科会

第2分科会 テーマ～「キャリア教育」の推進と PTA 活動～

参加者 2名

進学を目指している普通高校4校からの発表

事例 PTA に進路委員会を設置し、予備校や企業経営者の講師を呼び講演会を実施している。生徒には「白葉塾」と称して、先輩諸氏の講演でキャリア教育を展開

保護者へのメール配信システムを確立し、来校する保護者を増やし進学率を向上  
見学インターンシップ、教員や保護者へのインタビュー経験など多様でユニークな企画で生徒のコミュニケーション能力の育成を図る。

専攻科を再度 NPO 法人の塾として立ち上げ、浪人生や補習時間を確保し学力と進学率の向上を図る。

特別第1分科会

テーマ「情報化社会と教育 ～スマートフォン・ネット依存と若者の生活スタイル～」

参加者 1名

実際の高校生も出演し、ディスカッションを行う。ネット依存について、保護者、生徒、教員の3者からの熱心な意見交換で会場もたいへん盛り上がった。

特別第2分科会

テーマ「防災教育・復興教育～防災教育・復興教育の推進に向けて～」

参加者 1名

震災当時の対応をした学校関係者や保護者が、震災と復興にむけて提言した。岩手県の復興はまだまだ半ばであることを踏まえ、防災とともに復興教育の在り方が今後問われてくるという本大会ならでの内容だった。

3日目

## ■記念講演 「アドリブを生きる力」 映画監督 大友啓史氏（写真右下）

盛岡市出身。ドラマ「ハゲタカ」「龍馬伝」、「ちゅらさん」、映画「るろうに剣心」シリーズを監督。監督ならではの視点、人間観察力、判断力、表現力に圧倒された。

映画はとっていきうちに、テーマが変わるもので、その時を一生懸命やっていたら、アドリブやシナリオにないことで、よりいいものが生まれる。そんなエピソードをたくさん紹介していただいた。心温まる素晴らしい内容だった。



## ■次期開催

大木県連会長をはじめ、PR ビデオで千葉大会を紹介

テーマ「再発見 愛」幕張メッセ国際展示場をメイン会場に開催

次年度 第66回全国高等学校 PTA 連合会大会千葉大会実行委員長 大木幸夫 氏

平成28年8月26日、27日（会場にて馬っこ撮影）

